

RIKKIO GOLF 2023



立教大学 体育会ゴルフ部 OB・OG会 会報 2023

表紙・目次

●OB・OG会長 挨拶_P.1 ●体育会ゴルフ部 部長 挨拶_P.2 ●2022年度 幹部挨拶_P.3 ●2023年度 新主幹挨拶_P.4 ●対抗戦報告_P.5-P.9 ●女子対抗戦戦績_P.10 ●男子対抗戦戦績 / 春季男女ブロック別ランキング_P.11-P.12 ●第VII期立教大学体育会活動奨励金活性化プロジェクト 活動報告_P.13-P.14 ●OB・OG会ゴルフ大会 / 立教大学体育会OB・OGクラブゴルフ大会_P.15 ●第42回関東八大学ゴルフ対抗戦 / 第18回立教対抗戦_P.16 ●長期タイ合宿_P.17 ●一般合宿 / 卒部式_P.18 ●立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会総会議案書_P.19-P.21 ●2022年度 収支決算報告_P.22 ●財産目録 / 貸借対照表_P.23 ●2022年度 収支予算_P.24 ●役員・学年幹事_P.25 ●お知らせ_P.26

OB・OG会長 挨拶



初秋の候 OB・OG会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はOB・OG会の運営にあたり多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ご存じの通り、新型コロナウイルスも5類に移行され社会はコロナ前とほぼ変わらない生活が戻ってきたと感じています。今後のOB・OG会の運営につきましても、健康と安全を確保しながらコロナ前と同様の活動に戻れるよう努力して参ります。さて、今春に開催されました令和5年度の総会は皆様方のお陰で無事に可決され、すでに今年度の事業計画は予定通り進めております。

私自身の取組み内容としては、昨年同様となりますが、OB・OG会の若返りを図り積極的に若い世代の参画を促し新しいパワーを取り入れたいと考えております。二点目は現役強化です。スイング分析・弾道計測室の積極的な活用促進、ティーチングプロによ

る実践的な技術強化の推進などにより今まで以上にきめ細かなサポートをする体制をとることで、男子についてはBブロック昇格、女子についてはCブロック昇格を当面の目標に現役強化を図りたいと考えております。また、今年度はOB・OG会のゴルフコンペを長年お世話になった千葉カントリークラブ川間コースから江戸崎カントリークラブに変え12月9日に開催予定です。多くの皆さまにご参加いただき、OB・OG会の更なる活性化に向けて尽力致す次第ですので、今後ともより一層のご支援・ご協力の程、重ねてお願い申し上げます。

最後になりますが、OB・OG会員、ならびにご家族の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。



OB・OG会長

鈴木 正敏



2020年度より体育会会長の立場でゴルフ部の部長代理として現役のサポートをさせていただいている沼澤です。

まずはこの場をお借りしてOB・OG会の皆様のゴルフ部に対する常日頃からのご支援とご指導に感謝申し上げますと思います。本当にありがとうございます。

さて、ご承知の通り新型コロナウイルスが第5類に移行となり、昨年までの行動制限された環境とは違い、関東学生ゴルフ連盟は引き続き十分な感染対策を行った上で春・秋と男女共に對抗戦を開催しました。男子は目標に掲げていたBブロック残留という目標を達成してくれました。女子についても大変厳しい環境の中、Dブロック残留という結果を残し男女共に大変健闘してくれました。部員の皆さんの頑張りに心から敬意を表したいと思います。

また、第V期立教大学体育会活動奨励金については3期連続で採択をされました。従来から展開しているアスリー

ト選抜入試についてもより各部の戦力強化に資するべく運用強化を行っております。ゴルフ部においてもこれら大学側の諸施策を最大限に活用して部活動の充実及び戦力強化を図って頂きたいと考えています。

ご承知の通り立教学院におけるゴルフというスポーツは小学校のスナッグゴルフに始まり中学校、高校、大学におけるそれぞれのゴルフ部を通じて一貫して続ける事が出来る数少ないスポーツです。小学校のスナッグゴルフの授業をゴルフ部OB・OG会によって開催出来たと聞いておりますので、一貫連携によるゴルフ部の活性化強化支援を表す大変良い事例だと思っております。

また現在、立教学院では一貫連携のワーキンググループが立ち上がり立教付属中高の部活動についての議論が進んでいます。将来的には大学の体育会全体で中高の部活動をサポートできればと考えています。ゴルフ部のスタッフにもご協力いただく場面が出てくる

と思いますが、どうぞよろしくお願いたします。

毎年、申し上げておりますが、ゴルフ部は現役、OB・OG会、大学が三位一体で理想的な関係が築かれていると感じています。私も体育会会長及びゴルフ部部長代理としてOB・OG会の皆様としっかり連携して現役のサポートを行うて参りますので、引き続きよろしくお願いたします。



体育会ゴルフ部部長挨拶



体育会ゴルフ部 部長
沼澤 秀雄

幹部挨拶



令和4年度立教大学体育会ゴルフ部主将を務めさせて頂きました佐久間と申します。

始めに、日頃からご支援・ご声援を頂いておりますOB・OGの皆様改めて感謝申し上げます。

昨年度は、惜しくもCブロック残留という悔しい結果となりました。しかしながら、先日行われました春季リーグ戦において、剣主将を筆頭に、立教大学体育会ゴルフ部全体で戦いぬいた結果、見事Cブロック優勝、Bブロック再昇格を果たしてくれました。

秋季リーグ戦におきましても昇格を目指し、立教大学体育会ゴルフ部をさらに盛り上げてくれると確信しております。

OB・OGの皆様、本年度も変わらぬご支援・ご声援の程宜しくお願い致します。



主将

佐久間 怜央



令和4年度立教大学体育会ゴルフ部女子主将を務めさせて頂きました福岡萌生と申します。

昨年度は、コロナ禍の制限が少し軽減し活動が再開した1年となりました。

OB・OGの皆様のご指導、ご声援の陰で不自由なく恵まれた環境の中活動をする事ができました。心から感謝申し上げます。

リーグ戦では、昨年度もDブロック優勝という目標を達成することができませんでした。

しかし、後輩達は日々練習に励みレベルアップを続けておりますので郷田杏奈主将に続いてチーム一丸となりDブロック優勝をしてけると信じております。

OB・OGの皆様、本年度も変わらぬご支援の程、宜しくお願い致します。



女子主将

福岡 萌生



新主将
剣 瑠偉
挨 新
拶 主
将

新女子主将
郷田 杏奈



この度、令和5年度立教大学
 体育会ゴルフ部主将を務めさ
 せていただくことになりました剣瑠偉

です。男子は昨年度春に、先輩方が3
 年間維持してくださったBブロックと
 いう舞台をCブロックに降格させてし
 まいました。また、秋のCブロック対
 抗戦ではBブロックへの即復帰を目指
 して参りましたが、惜しくも3位とい
 う結果に終わり、Bブロック復帰は見
 送りとなってしまいました。このよう
 な不甲斐ない成績に終わってしまった
 こと、OB・OGの皆様へ深くお詫び
 申し上げます。昨年の戦績を踏まえ、
 必ずBブロック復帰を果たすべく春季
 対抗戦へ向けチームの強化に努めて参
 りました。3年振りに行くことができ
 たタイ合宿に加え、春季一般合宿やプ
 ロゴルファーの方々による講習会など
 を通じ、部員同士で切磋琢磨し合いな
 がら技術向上に励みました。厳しく管

理されていた活動制限を乗り越え、通
 常通り部活動を行うことができるよう
 になった今、チームの団結力も再び高
 まったと感じております。そして、新
 たに1年生も加わり、満を持して臨ん
 だ春季Cブロック対抗戦では優勝、B
 ブロック復帰を果たすことが出来まし
 た。日頃の部活動を支えて下さり、対
 抗戦におきましても熱い応援をくだ
 さったOB・OGの皆様へ、部員を代
 表し心より感謝申し上げます。今後も
 更なるチームの強化に励み、秋のBブ
 ロック対抗戦ではAブロック昇格を果
 たせるよう、精進して参ります。

改めまして、日頃より多大なるご支
 援、またご声援をいただいております
 OB・OGの皆様へ御礼申し上げます。
 また、今後ともご厚情を賜りますよう
 お願い申し上げます。



この度、令和5年度女子主将
 を務めさせていただきますことにな
 りました郷田杏奈です。

昨年度女子は春季対抗戦・秋季対抗
 戦共に2位という結果となり、Cブロッ
 ク昇格という目標を果たすことが出来
 ませんでした。一方で、新型コロナウイルス
 イルス感染対策の緩和に伴い、一般合
 宿やタイ合宿をはじめOB・OG総会、
 リーグ戦応援帯同等、次第に元通りの
 部活動が行えるように変化いたしました
 た。これらをはじめとした全ての活動
 を通じ、OB・OGの皆様方の様々
 なご支援のもと、全員が技術面・精
 神面共に成長することが出来たと考え
 ております。一同今いただいている環
 境に感謝の気持ちを忘れず、今後も伝
 統を守りながら、全員一丸となり、
 切磋琢磨して参ります。

春季女子対抗戦では昨年に引き続き
 2位という悔いの残る結果となりました
 たが、部員全員で一丸となり挑むこと
 が出来、チームとして強くなることに
 出来たと考えております。また、出場
 した選手にとっては、秋の大会優勝に
 向け、各々課題と向き合い練習に励む
 大きなきっかけとなりました。

本年度は6名の女子部員が入部いた
 しました。経験者も多く、女子チーム
 全体の能力が底上げされることを期待
 しております。秋季対抗戦ではDブロッ
 ク優勝、Cブロック昇格を叶え、平素
 よりご支援をいただいているOB
 ・OGの皆様方に少しでも恩返し
 が出来るよう、女子部員一同練習に励
 んで参りたいと思っております。

最後にはなりますが、日頃より多大
 なるご支援、またご声援をいただいで
 おりますOB・OGの皆様へ心より御
 礼申し上げます。今後とも部員一同精
 進してまいりますので、ご厚情を賜り
 ますようお願い申し上げます。

春季男子

Bブロック対抗戦

5月14日～15日

セブンハンドレッドクラブ



一昨年Bブロックへ昇格後、昨年は春季・秋季ともBブロック

5位という結果で残留を果たした。

本校としてはBブロックを一季でも長く

続けることが目標であり、新チーム

で残留をかけて臨んだ春季対抗戦であ

った。

初日は主将の佐久間（4年）が69と

いう好スコアで上がり、鈴木（4年）

も72というスコアでこれに続くな

ど、8校中6位の結果で終えることにな

った。

このまま6位をキープすれば残留、5

位の駒澤も4打差と僅差であり、5位

を狙いながらも順位は落とせない状況

で最終日を戦うかたちとなった。

最終日は初日と違って苦しい戦いとな

る。初日69の佐久間（4年）は

79、鈴木（4年）は82で不採用ス

コアとなり、期待の1年生の上村が

76、昌山が73と頑張ったものの、昨日よりチームで24ストローク落とし、7位の山梨学院大学へ逆転され7位となり、Cブロック2位の神奈川大学との入替え戦へまわることになってしまった。





春季女子

Dブロック対抗戦

5月27日～28日

初穂カントリークラブ



昨年は春季・秋季ともDブロック2位となり、惜しいところで昇格を逃したので、今回はどうしても優勝をして昇格を果たしたいと臨んだ対抗戦であった。

しかしながら、昨年の秋季対抗戦のCブロックにおいて、優勝を狙える実力をもっている慶應がエントリーミスで最下位となり自動的にDブロックへ降格したため、ここを相手に勝たないといけない厳しい戦いに一転してなってしまった。

戦うとその差は歴然で、70台前半を出す実力がある慶應に対し、本校は平均80付近であり善戦はしたものの、残念ながらもやDブロック2位となり、これで3季連続のDブロック2位で残留となってしまった。

秋季男子

Bブロック対抗戦

8月29日～31日
静ヒルズカントリークラブ

秋季Cブロック対抗戦は3日間の
マッチプレートーナメントである。

Bブロック返り咲きを狙う本校としては、

当然3戦全勝してBブロックへ

すぐに戻りたいところである。

もちろん、初戦に勝つと優勝争いで負けると

翌日からは一気にDブロック降格争いとなる

厳しい戦いである。

試合形式は、午前ダブルス、午後シングルスで、

ダブルスが3組合計3ポイント、

シングルスが6組合計6ポイントの

合計9ポイントで争われる。



初日・成蹊大学戦

午前ダブルスは、1組目に出した小田・上村の1年生ペアが5&3と圧倒的な強さで勝利すると、3組目の鈴木・高林の4年生ペアも4&3で勝利し、接戦となった中島（2年）・昌山（1年）ペアの接戦をものにして勝利、午前ダブルスは3対0で絶好のスタートとなった。

続くシングルス戦も、森山（2年）と上村（1年）が最終ホールまでもつれ込んだが、何とか1UPで勝利し、シングルスもチーム全勝し、9対0という大差で本校の勝利となった。





2日目.. 東京大学戦

実力は恐らく本校が上であろう東京大学戦。試合が始まると意外にも苦戦が続く。淡々とパーを拾ってくる東京大学に対し、バーディーを取ってねじ伏せようとする本校。寄せられパー、寄せられパーと続くうちに本校の選手がボギーを打って取られていく厳しい戦いだ。午前ダブルスは終わってみれば2チームが引き分け、1チームは敗戦となり1対2という劣勢からのスタートとなった。それでもシングルスになれば実力の差が出て勝利してくれると思っていたが、ダブルスに続いてシングルスも苦戦が続くことになる。昌山(1年)がかなり実力差がある相手に最終ホールまで持ち込まれ、まさかの1downでの敗戦。横山(4年)、佐久間(4年)も接戦を落とし敗戦し、後半のシングルスは3対3の同点で、午前ダブルスと合わせ、何と4対5で痛い敗戦となってしまった。マッチプレートーナメントは一度負けると優勝がなくなる。最終日は3位・4位争いへまわることとなってしまった。



最終日.. 東海大学戦

優勝がなくなり、モチベーションが低い中で最終日は戦うことになったのだが、負けてよい試合などあるわけはなく、どうにか選手には勝って3位という結果で終わらせようと奮起させ臨んだ東海大学戦であった。

午前ダブルスは来年のことも考え選手を起用したが1対2と負け越す形となった。

午後シングルスはベストな6人を起用して巻き返しを狙った。結果は最終組の佐久間だけA Sとなったが、その他はすべて勝利し6・5対2・5で本校が勝利し、本大会を2勝1敗Cブロック3位で終えることとなった。

秋季女子

Dブロック対抗戦

9月13日～14日

サンコー72カントリークラブ
西コース



春季は慶應がまさかのエント
リーミスで降格してきたため、

本校は2位で涙を飲んだが、今回こそは優勝をするといった強い気持ちで対抗戦へ臨んだ。ところが初日が始まり、ハーフトーンをすると雲行きが怪しくなってきた。春季にEブロックより昇格してきた明治学院大学にパープレー付近でまわってくる選手が二人いる。初日が終わってみると明治学院大学230に4ストローク遅れて2位が234ストロークの本校である。4季連続の2位はでの残留はどうしても避けたい、優勝したいという強い気持ちで最終日は戦うこととなる。最終日はさらに8打差つけられ、終わってみると468対480で12打差。完敗である。これで4季連続で2位でDブロック残留となってしまった。



監督 青木 克益(昭和63年卒)



2022 女子 対抗戦 戦績

2022年度 関東大学女子春季Dブロック対抗戦

2022年5月28日(金)～29日(土) 初穂カントリークラブ 5775yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。5人エントリー、4人出場、上位3人のトータルスコアで順位を決定。

参加校：富士大学、東北学院大学、明治学院大学、成蹊大学、東京大学、東北大学、一橋大学、城西大学

天候 1日目：雨のち晴れ 2日目：晴れ

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
優勝	慶應義塾大学	221	229	450
2位	立教大学	238	246	484
3位	大妻女子大学	241	250	491
4位	成蹊大学	249	256	505
5位	東洋英和女学院大学	265	273	538
6位	玉川大学	274	275	549
7位	日本女子大学	279	276	555
欠場	帝京大学			

個人成績 名前(学年)	1日目			2日目		
	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
福岡 萌生(4年)	40	41	81	45	46	※ 91
森山 紗弥加(4年)	47	45	※ 92			
大島 知佳(3年)				44	45	89
郷田 杏奈(3年)	36	39	75	40	38	78
白岩 花海(3年)	40	42	82	41	38	79

以上の結果、慶應義塾大学はCブロックに昇格

日本女子大学・帝京大学はEブロックに降格

最優秀選手：伊波川 彩名選手(慶應義塾大学②)142ストローク

2022年度 関東大学女子秋季Dブロック対抗戦

2022年9月13日(火)～14日(水) サンコー72カントリークラブ 5772yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。5人エントリー、4人出場、上位3人のトータルスコアで順位を決定。

参加校：聖心女子大学、立教大学、大妻女子大学、成蹊大学、東洋英和女学院大学、玉川大学、明治学院大学、東北学院大学

天候 1日目：晴れ 2日目：晴れ

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
1位	明治学院大学	230	238	468
2位	立教大学	234	246	480
3位	大妻女子大学	237	245	482
4位	成蹊大学	243	245	488
5位	東洋英和女学院大学	247	245	492
6位	聖心女子大学	271	265	536
欠場	玉川大学			
欠場	東北学院大学			

個人成績 名前(学年)	1日目			2日目		
	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
郷田 杏奈(3年)	37	38	75	37	44	81
白岩 花海(3年)	36	41	77	42	39	81
鈴木 志真(1年)	41	41	82	42	42	84
福岡 萌生(4年)	44	43	※ 87			
森山 紗弥加(4年)				42	44	※ 86

以上の結果、明治学院大学のCブロック昇格と

玉川大学と東北学院大学のEブロック降格が決定。

最優秀選手：大島 遥花選手(明治学院大学①)149ストローク



男子 対抗戦 戦績

2022年度 関東大学春季Bブロック対抗戦

2022年5月14日(土)~15日(日) セブンハンドレッドクラブ 6865yards Par72
 1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。10人エントリー、8人出場、上位7人のトータルスコアで順位を決定。
 参加校：駒澤大学、慶應義塾大学、中央大学、早稲田大学 立教大学、東京国際大学、山梨学院大学、法政大学
 天候 1日目：雨のち曇り 2日目：晴れ

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
優勝	早稲田大学	488	514	1002
2位	中央大学	488	514	1002
3位	法政大学	507	515	1022
4位	東京国際大学	507	543	1050
5位	駒澤大学	516	541	1057
6位	山梨学院大学	523	537	1060
7位	立教大学	520	544	1064
8位	慶應義塾大学	535	536	1071

個人成績	1日目			2日目		
	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
佐久間 怜央(4年)	33	36	69	37	42	79
鈴木 勝奈織(4年)	36	36	72	38	44	※ 82
高林 龍人(4年)	39	40	79	39	40	79
横山 幸汰(4年)	40	39	79	40	38	78
羽 瑞偉(3年)	43	38	※ 81	41	40	81
森山 正斗(2年)	40	37	77	39	39	78
中島 幸輝(2年)						
小田 圭将(1年)						
上村 侑輝(1年)	36	34	70	39	37	76
昌山 大暉(1年)	34	40	74	37	36	73

以上の結果、早稲田大学がA/Bブロック入替戦の出場権を獲得。タイの順位は※のスコアの合計により決定。立教大学がC/Dブロック入替戦に出場。慶應義塾大学のCブロック降格が決定。最優秀選手：中野麟太郎選手(早稲田大学1)、奥田智也選手(中央大学3)134ストローク

2022年度 関東大学秋季Cブロックマッチプレートトーナメント

2022年8月29日(月)~31日(水) 静ヒルズカントリークラブ OUT・IN 6,950y par72
 午前ダブルス、午後シングルスによる1日2Rのマッチプレー
 参加校：立教大学、慶應義塾大学、東海大学、青山学院大学、東京大学、上智大学、学習院大学、成蹊大学
 天候 1日目：晴れ 2日目：曇り 3日目：雨のち晴れ

● 1日目

立教大学		9	W	3-0	W	0	成蹊大学	
			S	6-1	S			
ダブルス(3-0)								
1	小田 圭将①	○		5 & 3		1	相田 光汰朗②	1
	上村 侑輝①						昌山 大暉①	○
2	中島 幸輝②	○		2up		2	横山 幸汰①	○
	昌山 大暉①						栗野 雄斗②	○
3	鈴木 勝奈織④	○		4 & 3		3	橋本 英治④	○
	高林 龍人④						羽 瑞偉③	○
							深澤 一瑛④	○
							佐久間 怜央④	○
							池田 悠真④	○
							森山 正斗②	○
							上村 侑輝①	○
							跡部 叫②	○
							砂川 桂一郎④	1
							菅 翔太②	2
							堀井 智之②	3
							石澤 慧翔①	4
							池田 悠真③	5
							深澤 一瑛④	6

● 2日目

立教大学		4	W	1-2	W	5	東京大学	
			S	3-3	S			
ダブルス(1-2)								
1	昌山 大暉①			AS		1	片岡 稔貴②	1
	森山 正斗②						鈴木 勝奈織④	○
2	羽 瑞偉③			AS		2	山本 七海②	2
	小田 圭将①						関口 輝②	3
3	鈴木 勝奈織④			3 & 2		3	濱島 和生①	4
	上村 侑輝①						清水 響④	5
							横山 幸汰④	○
							佐久間 怜央④	○
							堀 憲大②	1
							大平 直輝④	2
							清水 響④	3
							山本 七海②	4
							片岡 稔貴②	5
							田中 健太郎④	6

● 最終日

立教大学		6.5	W	1-2	W	2.5	東海大学	
			S	5.5-0.5	S			
ダブルス(1-2)								
1	羽 瑞偉③	○		2 & 1		1	森 竜也③	1
	上村 侑輝①						渡邊 絢心②	2
2	中島 幸輝②			4 & 2	○	2	巽 玲央③	3
	森山 正斗②						志村 翔太郎③	4
3	鈴木 勝奈織④			4 & 2	○	3	中村 風起人④	5
	高林 龍人④						阿部 大翔②	6
							佐久間 怜央④	AS
							小田 圭将①	○
							昌山 大暉①	○
							上村 侑輝①	○
							羽 瑞偉③	○
							横山 幸汰④	○
							阿部 大翔②	○
							中村 風起人④	○
							巽 玲央④	1
							渡邊 絢心②	2
							森 竜也③	3
							志村 翔太郎③	4
							阿部 大翔②	5
							中村 風起人④	6

以上の結果、慶應義塾大学、東京大学、立教大学が常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権競技関東地区予選会への出場権を取得
 慶應義塾大学がBブロック昇格、東京大学がBCブロック入替戦に出場。
 学習院大学がDブロック降格、成蹊大学がCDブロック入替戦に出場。
 最優秀選手は優勝校の慶應義塾大学で一番ポイントの高い選手(安保 勇希選手④、村尾 優一選手③)獲得ポイント5ポイント。

2022年度関東大学春季BCブロック入替戦

2022年5月29日(日) 茨城ロイヤルカントリー倶楽部 7033yard Par72

1日18ホール・ストロークプレー 10人エントリー、8人出場、上位7人のトータルスコアで順位を決定。

参加校:立教大学、神奈川大学 天候 晴れ

順位	大学名	個人成績			1日目	GRAND TOTAL	順位	大学名	個人成績			1日目	GRAND TOTAL
		名前(学年)	OUT	IN					TOTAL	名前(学年)	OUT		
第1位	神奈川大学	菊嶋 勇次(4年)	40	39	79	552	第2位	立教大学	佐久間 怜央(4年)	40	38	78	565
		萩原 健斗(3年)	38	41	79				鈴木 勝奈織(4年)	44	40	84	
		林 秀星(3年)							高林 龍人(4年)	47	42	※ 89	
		細井 孝哉(3年)							横山 幸汰(4年)	41	46	87	
		薄井 悠真(2年)	40	39	79				羽 瑞偉(3年)	39	39	78	
		上原 大(1年)	43	39	82				森山 正斗(2年)	43	40	83	
		熊谷 拓海(1年)	39	40	84				中島 幸輝(2年)				
		杉原 康太(1年)	38	46	※ 84				小田 圭将(1年)				
		丹羽 泰誠(1年)	37	41	78				上村 侑輝(1年)	38	36	74	
		安河内 颯馬(1年)	41	35	76				昌山 大暉(1年)	43	38	81	

春季男女ブロック別ランキング

(春季対抗戦参加対象校)

男子

Aブロック	
1位	東北福祉大学
2位	日本大学
3位	早稲田大学
4位	専修大学
5位	日本体育大学
6位	明治大学

Bブロック	
1位	中央学院大学
2位	中央大学
3位	法政大学
4位	駒澤大学
5位	東京国際大学
6位	山梨学院大学
7位	東北学院大学
8位	慶應義塾大学

Cブロック	
1位	神奈川大学
2位	東京大学
3位	立教大学
4位	東海大学
5位	青山学院大学
6位	上智大学
7位	成蹊大学
8位	拓殖大学

Dブロック	
1位	学習院大学
2位	東洋大学
3位	東京農業大学
4位	明治学院大学
5位	帝京大学
6位	一橋大学
7位	獨協大学
8位	東北大学

Eブロック	
1位	国士舘大学
2位	富士大学
3位	城西大学
4位	横浜国立大学
5位	大東文化大学
6位	駿河台大学
7位	国際基督教大学
8位	東京電機大学

Fブロック	
1位	玉川大学
2位	成城大学
3位	國學院大学
4位	千葉大学
5位	亜細亜大学
6位	東京都立大学
7位	桜美林大学

女子

Aブロック	
1位	東北福祉大学
2位	日本大学
3位	法政大学
4位	東京国際大学
5位	明治大学
6位	日本体育大学

Bブロック	
1位	駒澤大学
2位	早稲田大学
3位	上智大学
4位	専修大学
5位	中央学院大学
6位	慶應義塾大学

Cブロック	
1位	常盤大学
2位	学習院大学
3位	青山学院大学
4位	獨協大学
5位	東海大学
6位	明治学院大学

Dブロック	
1位	山梨学院大学
2位	立教大学
3位	大妻女子大学
4位	成蹊大学
5位	東洋英和女学院
6位	聖心女子大学
7位	東北大学
8位	富士大学

Eブロック	
1位	玉川大学
2位	東北学院大学
3位	中央大学
4位	帝京大学
5位	日本女子大学
6位	大東文化大学
7位	城西大学
8位	成城大学

第VI期立教大学体育会活動 奨励金活性化プロジェクト 活動報告

■6月23日 静ヒルズカントリークラブ
 (株)Enjoy Golf & Sports Japan
 代表 佐々木信也氏

■8月4日 ましこゴルフ倶楽部
 参加プロ

ティーチング・兼濱開人プロ、森山錬プロ
 トーナメント男子プロ・篠優希プロ
 トーナメント女子プロ・瀬戸瑞樹プロ

■12月6日〜7日 ましこゴルフ倶楽部
 参加プロ

ティーチング・森守洋プロ・兼濱開人プロ
 トーナメント男子プロ・吉田泰基プロ・東家賢政プロ
 トーナメント女子プロ・原江里菜プロ・山口すず夏プロ・鬼塚貴理プロ

■3月22日 ましこゴルフ倶楽部
 ティーチング・森守洋プロ、兼濱開人プロ他計12名





昨期の第V期奨励金の活動内容が大学側から評価されたこともあり、新たに申請した第VI期奨励金も採択された。

限られた部活動にのみ与えられる奨励金にゴルフ部が2期連続で採択された事は非常に喜ばしいことで、目標に向かってしっかりとプロジェクトを遂行していきたい。

今期のプロジェクト内容は4つ。

- ① プロコーチオンラインレッスン
- ② トーナメントプロとのラウンドレッスン
- ③ パッティング専門コーチの招聘
- ④ 付属関連校との合同ラウンド

① 新たに今期から加えたプロジェクトで、タイ長期合宿中にLINE（森プロ、兼濱プロ）による個別の動画及びレッスンのやりとりが行われ、長期での合宿中にとっても有意義なものになった。

② 2回の合宿で昨年度QTトップ通過の篠優希プロ、シード選手の吉田泰基プロ、念願だった原江里菜プロにも


お越し頂き、貴重な経験を積むことが出来た。ラウンド終了後の原プロとの座学では、ゴルフに対する心構えなど熱い話を聞くことが出来た。

③ 新たに今期から加えたプロジェクトで、学生からも要望が多かったパッティングの専門コーチの招聘であった。多くのツアープロが訪問している福岡のエンジョイゴルフ代表佐々木信也氏を招いて、1日中パッティングのみの講習会を行った。

④ 3月22日に立教池袋中学・高校、立教新座中学・高校、また今後立教大学に入学を希望する高校生を交えてラウンドを行った。全ての組にレッスンプロをつけるという新たな試みも行った、ただの交流会ではない、非常に意味のある1日になった。



O B・O G 会ゴルフ大会

 2022年11月12日(土) 千葉カントリー倶楽部 川間コースにて
O B・O G 25名、学生9名 合計34名で行われました。


3年ぶりの開催となりましたが、久々に会う方々も多く、パーティーも含めて大いに盛り上がりました。

※本年度は、12月9日(土) 江戸崎カントリー倶楽部 南コースでの開催を予定しております。奮ってご参加下さい。



立教大学体育会 O B・O G

クラブゴルフ大会

 2022年10月11日(水)
武蔵カントリー倶楽部 笹井

コースにて立教大学体育会 O B・O G クラブ11部78名が参加してゴルフ懇親会が開催されました。毎年、この大会はゴルフ部 O B・O G 会が幹事として、会場の設定、賞品手配、組合せ作成、当日の懇親会運営などを行い校友会ならびに体育会 O B・O G クラブ所属各部から大変感謝されておりますが、当日は新型コロナウイルス感染症防止策の一環で表彰式およびパーティーは行わず前半9ホールのスコアのみ採用として後半9ホールは懇親ラウンドとし、流れ解散と致しました。競技結果は、団体戦ではゴルフ部が優勝、2位硬式野球部、3位テニス部となりました。皆様ご協力誠にありがとうございました。



第42回関東八大学

ゴルフ対抗戦



2022年度は、10月13日、武蔵カントリークラブ笹井コースで開催されました。

本大学は団体戦4位という結果に終わりました。

2023年度は、本校が幹事校で、10月12日、千葉カントリー倶楽部梅郷コースにて行われる予定です。

団体戦結果(上位6名のグロス合計)

優勝・・・早稲田大学	477ストローク
2位・・・慶應義塾大学	479ストローク
3位・・・中央大学	482ストローク
4位・・・立教大学	486ストローク
5位・・・明治大学	490ストローク
6位・・・上智大学	509ストローク
7位・・・法政大学	518ストローク
8位・・・学習院大学	531ストローク

第18回立教対抗戦



令和4年8月19日立教対抗戦が千葉カントリー倶楽部川間コースで行われました。3年ぶりの開催ではありませんでしたが、快晴のなか、無事全員がホールアウトする事が出来ました。プレー107名、パーティー参加者を含め総勢121名が参加し、大学生、高校生、中学生、小学生、そしてご父兄の皆様と、ゴルフを通じて交流する事ができました。立教学院のつながりを感じる貴重な体験となりました。今後も立教大学体育会ゴルフ部を盛り上げていけるよう、応援のほど宜しくお願い致します。



団体結果

1位・・・立教大学 男子	350ストローク
2位・・・立教池袋高校	373ストローク
3位・・・立教新座・父兄・OB・OG	377ストローク
4位・・・立教大学女子	414ストローク
5位・・・立教池袋中学	432ストローク
6位・・・立教新座高校	455ストローク
7位・・・立教小学校	574ストローク
最優秀選手 上村侑輝	南35 東30 total65

長期タイ合宿



Club

■日時..2020年2月5日~20日

■場所..Naraihill Golf Resort & Country

■参加OB・OG..青木監督・宮下相談役・鈴木会長・青木友翼OB

2020年以来の開催。奨励金を活用しての森守洋プロ・兼濱開人プロによるLINEでのレッスンを実施。長期間で悩みも増えてくる中、非常に有意義な試みであった。



一般合宿



■日時：8月1日～5日 ましこゴルフ倶楽部
3月6日～10日 ましこゴルフ倶楽部



卒部式



令和5年3月17日 ホテルメトロポリタン東京池袋
男子10名 女子2名 合計12名が卒部致しました。



2023年度(令和5年度)

立教大学体育会ゴルフ部 OB・OG 会総会議案書

議案

<決議事項>

第1号議案 2022年度 事業報告

第2号議案 2022年度 収支決算報告

第3号議案 2023年度 事業計画(案)

第4号議案 2023年度 収支予算(案)

第5号議案 その他

日時: 2023年4月21日(金)18時00分より 場所: セントポールズ会館 2階 芙蓉

第1号議案: 2022年度(令和4年度)事業報告(敬称略)

2022年

- | | |
|---------------------|--|
| 4月5日 | 2021年度会計監査 宮坂、相澤、野口 |
| 4月11日 | 体育会ゴルフ部 OB・OG会 会員名簿送付 |
| 4月11日 | 総会中止による書面議決案送付 |
| 4月27日 | 会費口座振替日 (4月中旬振替等案内発送) |
| 5月14～15日 | 関東大学春季Bブロック対抗戦 於: セブンハンドレッドCC |
| 5月27～28日 | 関東女子大学春季Dブロック対抗戦 於: 初穂CC |
| 5月29日 | 関東大学春季 B/Cブロック入替戦 於: 茨城ロイヤルCC |
| 5月 | 関東八大学・幹事会 (中止) |
| 6月1日 | 総会書面議決結果発表 |
| 6月9日、16日
23日、30日 | 立教小学校スナッグゴルフ授業支援及び実施
青木、森山、川俣、小坂、金子、松本、佐藤 |
| 6月21日 | 体育会 OB・OG クラブ定期総会 於: 太刀川記念館+オンライン |
| 6月 | 関東八大学懇親会 (中止) |
| 7月4日 | 幹事会 18時30分 オンライン |
| 7月6日 | 関東八大学・幹事会 18時30分 於: 萬来舎(慶応大学キャンパス内) 北口、佐藤 |
| 8月1～5日 | 男女合同夏季一般合宿 於: ましこ GC |
| 8月17日 | 関東八大学ゴルフ部懇親競技会 於: 武蔵 CC 豊岡コース |
| 8月19日 | 立教対抗戦 於: 千葉 CC 川間コース |
| 8月26日 | 男子マッチプレーOB 対抗戦 於: ましこゴルフ GC |
| 8月29～31日 | 秋季関東大学秋季 C ブロック対抗戦 於: 静ヒルズ CC |
| 9月13～14日 | 秋季関東女子大学 D ブロック対抗戦 於: サンコー72 CC |
| 9月中旬 | 会報送付 |
| 9月29日 | 常任幹事会 |
| 10月11日 | 第44回 関東八大学ゴルフ対抗戦 於: 千葉CC梅郷コース |
| 10月13日 | 体育会 OB・OG クラブ懇親ゴルフ大会 於: 武蔵 CC 豊岡コース |
| 11月12日 | 体育会 OB・OG クラブ各部会長懇談会 |

- 11月25日 学年幹事会 19時ハイブリッド(対面・オンライン)形式 於：セントポールズ会館
 11月 体育会 OB・OG クラブ各部長懇談会 中止
 12月5日 関東八大学・幹事会 18時30分 於：萬来舎(慶応大学キャンパス内)佐藤
 12月9日 幹事会 18時半ハイブリッド(対面・オンライン)形式 於：セントポールズ会館
- 2023年
- 1月21日 立教大学体育会総会、OB・OG クラブ合同祝勝激励会(オンライン、YouTube 配信)
 2月5～20日 男女合同春季海外合宿 於：タイ王国 Naraihill Golf Resort&Country Club 学生 29名参加
 3月6～10日 男女合同春季一般合宿 於：ましこ GC
 3月7日 関東八大学・幹事会 18時30分 於：タンテ・グラッツィエ 佐藤
 3月17日 ゴルフ部卒部式(令和4年度4年生送別会) 於：ホテルメトロポリタン
 3月18日 立教大学体育会ヨット部創部80周年祝賀会 於：ホテルメトロポリタン 鈴木、森山、川俣
 3月22日 森プロを招聘した大学ゴルフ部員と立教池袋、立教新座ゴルフ部員の練習&レッスン会
 於：ましこ GC 青木、森山、小坂
 3月24日 幹事会 18時半ハイブリッド(対面・オンライン)形式 於：セントポールズ会館

第3号議案: 2023年度(令和5年度)事業計画(案)(敬称略)

- 2023年
- 4月5日 2022年度会計監査 小澤、飯田、石渡
 4月21日 総会 於：セントポールズ会館
 4月 会費口座振替日(4月中旬振替等案内発送)
 5月20～21日 関東大学春季Cブロック対抗戦 於：サザンヤード CC
 5月26～27日 関東女子大学春季Dブロック対抗戦 於：初穂 CC
 6月2日 常任幹事会 於：セントポールズ会館
 6月7日 関東八大学懇親会 19時～ 於：ホテルモントレ銀座
 6月24日 立教大学体育会ラグビー部創部100周年記念祝賀会 於：ホテルメトロポリタン
 6月29日 慶応大学ゴルフ部創部100周年記念祝賀会 於：帝国ホテル
 6月 体育会 OB・OG クラブ定期総会
 6月 立教小学校スナッグゴルフ授業支援
 7月28日 常任幹事会
 7月 関東八大学・幹事会
 8月18日 男子マッチプレーOB対抗戦 於：ましこゴルフ GC
 8月25日 立教対抗戦 於：千葉 CC 川間コース

8月29～31日	関東大学秋季Cブロック対抗戦(マッチプレー) 於:ロックヒルGC(ロック)
8月29～31日	関東大学秋季Bブロック対抗戦(マッチプレー) 於:ロックヒルGC(レイク)
8月	男女合同夏季一般合宿
8月	関東八大学ゴルフ部懇親競技会
9月5～6日	秋季関東女子大学Cブロック対抗戦 於:静ヒルズCC
9月20～21日	秋季関東女子大学Dブロック対抗戦 於:サンコー72CC(西コース)
9月中旬	会報送付
9月	常任幹事会
10月19日	第44回 関東八大学ゴルフ対抗戦 於:千葉CC梅郷コース
10月	体育会OB・OGクラブ懇親ゴルフ大会 於:武蔵CC豊岡コース
11月	体育会OB・OGクラブ各部会長懇談会
11月	体育会ゴルフ部OB・OG会懇親ゴルフ会
11月	学年幹事会
12月	関東八大学・幹事会
12月	常任幹事会
2024年1月	立教大学体育会総会、OB・OGクラブ合同祝勝激励会
2月	男女合同春季海外合宿 於:タイ王国 Naraihill Golf Resort & Country Club
3月	関東八大学・幹事会
3月	男女合同春季一般合宿
3月	ゴルフ部卒部式(令和5年度4年生送別会)
3月	常任幹事会

役員・学年幹事

役員

会長	鈴木 正敏	(昭和52年卒)
副会長兼監督	青木 克益	(昭和63年卒)
副会長	森山 奈美江	(平成01年卒)
幹事長	川俣 雅昭	(平成09年卒)
副幹事長	小坂 徳郎	(平成15年卒)
会計幹事	石渡 一郎	(平成10年卒)
副会計幹事	丸山 大輔	(平成15年卒)
会計監査	小澤 省一	(昭和53年卒)
会計監査	飯田 洋	(昭和54年卒)
相談役	瀧澤 光雄	(昭和49年卒)
相談役	宮下 治也	(昭和50年卒)
常任幹事	北口 博	(昭和58年卒)
	小石 織江	(平成03年卒)
	遠藤 大介	(平成12年卒)
	鈴木 康友	(平成14年卒)
	渡辺 龍斗	(平成18年卒)
	釣部 雅義	(平成20年卒)
	松本 慎平	(平成21年卒)
	佐藤 礼弥	(平成22年卒)
	小川 恵理	(平成25年卒)
	松永 昌広	(平成25年卒)
	三崎 勝弘	(平成27年卒)
	青木 友翼	(平成28年卒)
	高橋 晋伸輔	(平成29年卒)

学年幹事

藤田 明弘	(昭和53年卒)
柳下 貞之	(昭和54年卒)
海老原 寿人	(昭和55年卒)
村松 高光	(昭和56年卒)
狩野 達男	(昭和57年卒)
布施 慈宣	(昭和59年卒)
入江 誠一	(昭和59年卒)
岡田 光史	(平成02年卒)
大西 しずか	(平成02年卒)
細谷 昭久	(平成04年卒)
前田 友香	(平成05年卒)
角田 岳	(平成05年卒)
上保 裕樹	(平成06年卒)
田中 隆之	(平成06年卒)
横山 和也	(平成07年卒)
菱山 亜紀	(平成08年卒)
蕪木 豊樹	(平成09年卒)
宮腰 保志	(平成10年卒)
吉田 琢	(平成11年卒)
吉井 庸之	(平成13年卒)
関根 範丈	(平成14年卒)
長田 昌也	(平成16年卒)
田谷 洋之	(平成17年卒)
岡田 千登勢	(平成17年卒)
石川 悠太	(平成19年卒)
別府 弘章	(平成21年卒)
平山 尚樹	(平成23年卒)
友田 敦	(平成24年卒)
五十嵐 恵里佳	(平成26年卒)
木山 征彦	(平成28年卒)
松下 侃司	(平成30年卒)
槇島 藍	(平成30年卒)
小島 翔太	(平成31年卒)
粟山 尚	(令和02年卒)
青木 公翼	(令和03年卒)

お知らせ

●令和5年度立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会ゴルフ大会開催のお知らせ

拝啓 初秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、OB・OG会の運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。さて、本年度の体育会ゴルフ部OB・OGコンペについて下記の通りご案内申し上げます。昨年度は3年振りの開催となりましたが多数の皆様にご参加頂き、本年度は昨年以上のOB・OGの皆様にお集まり頂き大いに盛り上がりたいと考えております。若手も参加しやすいよう、開催ゴルフ場も変更しております。皆様のご参加をお待ち申し上げております。よろしくお願いたします。 敬具

令和5年9月吉日 会長 鈴木 正敏

記

■ 1.日程及び会場等

開催日：令和5年12月9日(土)

会場：江戸崎カントリー倶楽部 南コース (<http://www.edosaki-cc.co.jp/>)
〒300-0525 茨城県稲敷市羽賀2048番地 TEL：029-892-2711 ☒南コース
OUT/IN 8時05分スタート 各6組(合計12組)

競技方法：個人戦ネット順 Wペリア方式
ベストグロス賞：男子シニア(60歳以上)、男子一般、女子
ティーマーク：男子シニア(青)、男子一般(黒)、女子(赤)

会費：2,000円

※当日は体育会ゴルフ部の現役部員も参加させていただきます。会費は学生のラウンド費用の補助として活用させていただきます。

その他：セルフプレー乗用カート付 プレー代 15,500円(昼食込み) プレー終了後に表彰式及び懇親会を行います。
お一人様一点以上の賞品のご協賛をお願いいたします。

集合時間：7時45分 キャディーマスター室前集合

当日は集合写真の撮影もございますので、時間に余裕をもってご来場ください。

■ 2.参加申し込み方法

11月3日(金)までにメールまたはFAX(別紙参加申込み票)にてお申し込み下さい
また、当日の組み合わせにつきましては、開催1週間前にメールにてご案内をさせていただきますので、下記にお申込みの際に、送付先のメールアドレスも併せてご記入ください。

■ 3.参加申込み・問い合わせ先

立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会事務局 丸山 大輔(平成15年卒)
メール：Daisuke_maruyama@tte-net.com 携帯：090-1618-8425
FAX：03-5216-7391

以上

●立教小学校におけるスナッグゴルフ(活動中止)

ゴルフ部ではOB・OGのボランティアと現役部員によって、立教小学校における体育授業の中でスナッグゴルフというツールを使用してゴルフを教えています。本年度は小学校での授業を行えず、また代表チームを作ったの大会への派遣も行いませんでした。

●「立教サポート募金」における体育会ゴルフ部指定寄付にご協力をいただいた方(敬称略)

氏名	卒年
宮坂 衛	昭和46年
鈴木 正敏	昭和52年
青木 克益	昭和63年
岡田 光史	平成2年
松永 昌広	平成25年
岡田 陽太	平成30年

指定寄付制度は体育会各部の活動援助に使用させていただき制度となっております

ゴルフ部においても「ゴルフ部指定寄付金」として多くの皆様から援助をいただいております。

寄付して下さった皆様、誠に有難うございました。今後ともご協力のほど宜しくお願いします。

(期間：2022年4月1日～2023年3月31日)

●住所変更のお知らせ

鈴木正敏(昭和52年卒) 旧)〒108-0072 東京都港区白金2-5-5 ラ・マール白金207号 → 新)〒158-0082 東京都世田谷区等々力3-24-3

